

# 1年生学年だより

豊中市立第五中学校 2021年7月7日(水) No.14



◇自分も先輩からいただいた『夢バトン』をしっかりとにぎって目標に向かって一生懸命がんばっていきたい。

## <これから大切にしたいこと>

◇なかまのことをしっかり考えて行動し、自分は自分としていられるようにしたい。酒井さんから聞いたことを忘れずにしたい。

◇自分を大切にしようと思った。◇自分の意見も他人の意見も尊重しあうこと。

◇言った側は覚えてないけど、言われた側は覚えているから、相手の将来を思い生きていく。

◇ともだちを大切にしたいなって思う。◇差別やはみごはダメだと覚えておく。

◇自分らしくいきること。◇笑顔を大切に。

◇差別とか関係なくいろいろな人とかかわれるようにしていきたい。

◇まわりに流されない自分でいたい。◇五中『夢バトン』をつなぐ。

◇いじめはぜったいにしない。◇やさしさを大切にしたい。

◇いじめ、差別などがなくなる世界をつくるためにがんばりたい。

◇自分ができるかぎり、他人のための役に立ちたい。

◇人間関係は一番大事にしたい。友だちや相談できるなかまを大切にしたい。

◇一人じゃないよと言ってあげて、相談にのってあげる。

◇なかまを大切に思うこと。◇ともだちや大切な人を守ること。

◇まわりの目ばかり気にしていないで、自分の気持ちも大切にしようと思った。

◇『未来へつなぐ夢バトン』をいつも考えながら生活する。

★いつものなかまや身近にいる人たちと自分の『人権』について、70期生それぞれが考えることができた時間でした。70期生のやさしさが、見られる感想もありました。

がくねんちょうれい  
**学年朝礼**6月29日(火)

1年生の議員さんたちから、チャイム着席の反省がありました。  
6月16日(水)から22日(火)まで、2回目のチャイム着席キャンペーンをしました。  
休み時間に友だちと仲良く話をしていてもみんなと協力して行動できる人、チャイム着席している人が多かった一方、チャイム着席をできていない人が少いました。  
チャイムが鳴る少し前に、議員の声をかけただけではなくまわりの人やみんなで声をかけあえるようにしましょう。  
もし、できていない人がいればまわりの人が時間を教えてあげると、その人も着席して授業の準備をする時間だと気づくと思います。みんなでよいところをのび、わるいところをなくしましょう。

## 「人権」について～酒井さんのお話より～

6月9日(水)6限

私たちの一人ひとりの「人権」について、お話を聞く授業がありました。人権平和センター豊中にある『とよなか人権文化まちづくり協会』から来校された酒井さんのお話でした。

一人ひとりのちがいを、『違う』と排除するのではなく、お互いを認め、なかまとの絆をつなぐことができるようがんばってください。この五中でぜひ、たくさんの学びができますように…と、メッセージをいただきました。

## ～みんなの感想から～<話を聞いて思ったこと>

◇人権は、等しくないといけないということを学んだ。

◇小学生のとき一度聞いてわからないこともあったけど、今回改めて聞いて「そういう方法があったんだ」と納得した。

◇もっとこれから人を大切にしようと思った。◇人権は、大切。

◇なぜ、住んでいるところや生活しているところで差別するんだろうかと思った。

◇酒井さんは、本当に、この町のために頑張って活動されてるんだと思った。

◇あらためて、いじめや差別は良いことではないと思った。

◇いろんな人がはみごのないまちになるように、どうしたらより良くなるか考えているとか、いろんな話を聞いた。自分も他人事じゃなくてしっかり考えたいと思った。

◇昔からはみごや差別をなくそうとしているのに、なくなるのはなぜかな?と思った。

◇酒井さんの経験を話してくれたし、本当にあった話だからすごくためになった。

◇自分のはみごにされたときに、声をかけ、支えてくれる友だちを大切にしたい。

◇差別はだめだって、あらためて思った。◇はみごのないまちにしたいと思った。

◇これからも「はみごのないまち・学校づくり」という目標を続けていきたいなと思った。

